

保育計画成果報告書

| | |
|---------|------------------------------|
| 法人名等 | 株式会社 エルプレイス |
| 施設名 | ハピネス保育園 |
| 報告者（役職） | 伊藤友里（主任） |
| 住所・連絡先 | 〒986-0031 宮城県石巻市南境字新待井 73 |
| | ☎ 0225 - 25 - 7136 |
| | E-mail info@happiness-el.com |

○タイトル（保育計画）

一人ひとりの成長・発達に合わせた環境作りをし、遊びを通して五感を育てる

○主な助成備品

ハイハイブロックトンネル、磁石ブロック、ピクニックガーデンハウス、
LTパイレーツウォータープール等

1. 保育計画策定の目的

当園は、震災で被害にあわれた方の仮設住宅の近くに2017年に開園した小規模保育園です。有難いことに仮設住宅の方から玩具をいただけることもありましたが、限られた予算の中では、子どもの発達に見合った十分な玩具が完璧に揃っているとは言えない環境でのスタートでした。そんな中で、小規模保育園だからこそできる一人ひとりの成長・発達に合わせた環境作りをしたいという強い願いから今回の保育計画作成に至りました。

2. 具体的な実施内容

〈ハイハイブロックトンネル〉



ハイハイは全身運動です。ハイハイをすることで体のバランスをとるのにとっても役立ち、協応動作の基礎を養います。また、脳の発達にも良い効果があると言われています。しかし、ハイハイ期が短く早く歩行が始まった子も少なくありませんでした。そこで、ハイハイブロックトンネルを使うと自然とハイハイをする機会が増えました。また、トンネルの組み合わせで様々な道を作ることができるため、子どもたちの探求心にも繋がりました。

〈磁石ブロック〉



磁石が付く感覚が不思議で楽しくて、何度もくっつけたり離したりを繰り返す子や磁石ならではの S 極と N 極の特徴に気付き“なんで付かないんだろう”と研究者のようになる子、様々な形のブロックを繋げて怪獣やアイスクリームを作る子など、十人十色の遊び方ができました。指先が上手く使えなかった子も、握って離しての動作を繰り返したことで指先の機能の発達に繋がり、集中力も養えるようになってきました。

〈ピクニックガーデンハウス〉



殺風景な園庭に可愛いハウスが現れたことで、わくわくが止まらない子どもたち。砂場を使ったごっこ遊びや象徴遊びもうんと広がりを見せ、自然と友だちとの関わりも増えました。

〈LTパイレーツウォータープール〉



プールの他に、パイレーツウォータープールがあることで、プールの中に入ることがちょっと怖い子も、0、1歳児の子もそれぞれの成長に合わせてながら、思う存分に触れ合って遊ぶことができました。季節ならではの遊びをたっぷりと楽しみました。

3. その成果と評価

たくさんの玩具をいただき、ただ玩具を使って遊ぶだけではなく保育室の環境も整えながら玩具を活用していくことで、子どもたちだけでなく私たち保育者も“どうすれば一人ひとりの成長・発達に合わせた環境になるか”ということを日々考えながら保育に臨むことができました。

乳児期の発達に合った玩具と出会った子どもたちは、毎日心を躍らせながら遊ぶ姿があります。ハイハイブロックトンネルを使って、体を動かす遊びが大好きな子どもたちになりました。また、ブロックなどの玩具の貸し借りや、ガーデンハウスでの友だちとのやりとりから、他児との関わり方を知ったり友だちの存在が嬉しいと思えるようになってたりし

ています。1人ひとりが意欲的に遊びこむ姿を大切に、今後も五感を刺激するような援助や支援をしていきたいと考えています。

4. 今後の課題と展望

玩具が少なかった開園当初から、少しずつ玩具が増えたことによって子どもたちの遊びが広がり続けています。今後も、子どもたち一人ひとりの姿を見て環境を整えたり、深い学びに繋がるような遊びを提供したりしていきたいと考えています。何よりも子どもたちのハピネスを一番に考えた保育園でありたいと思っています。

最後になりましたが、玩具購入にあたっての助成をいただいた第一生命財団様に心より御礼申し上げます。

以上